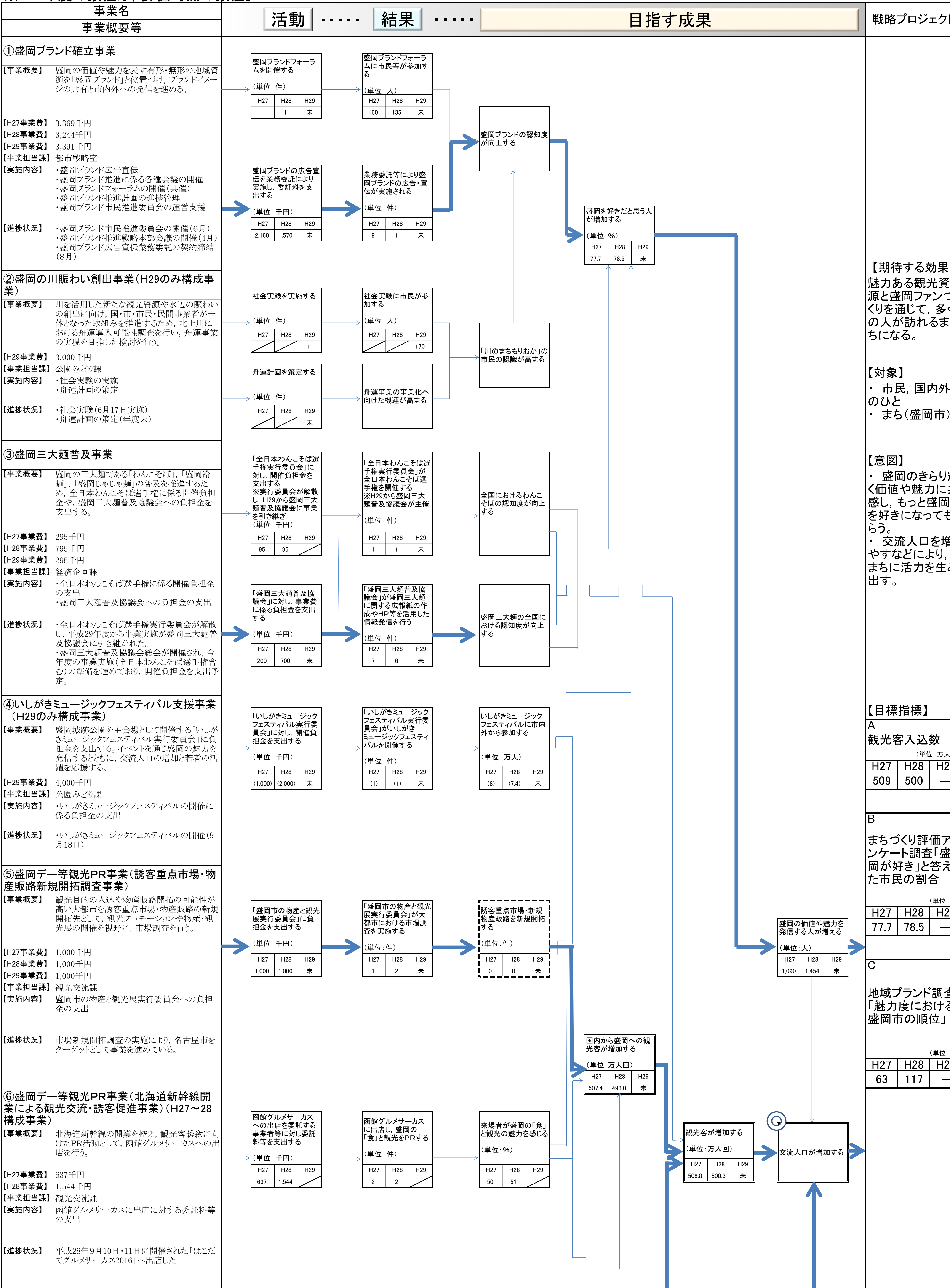


ロジックモデルシート(H29事中評価)

戦略プロジェクト名	きらり盛岡おでんせプロジェクト	主管部名	商工観光部
-----------	-----------------	------	-------

※H29年度の数値は、評価時点の数値。



⑦盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 (H29のみ構成事業)

【事業概要】 盛岡広域スポーツコミッションの運営業務やカナダを相手国とするホストタウンとして2020東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致活動を始めとする交流事業に取り組む。

【H29事業費】 10,443千円
【事業担当課】 スポーツツーリズム推進室
【実施内容】 ・盛岡広域スポーツコミッション運営業務 (スポーツによる交流人口拡大、地域スポーツの推進、メガスポーツイベントへの取組)
 ・ホストタウン交流事業 (事前合宿誘致、姉妹都市交流)

【進捗状況】 ・幹事会を開催し、広域における大会、合宿の実績及び予定について確認し引き続き誘致活動に努めることとした。
 ・カナダのラグビー、水球、スポーツクライミングの視察及び事前合宿を受け入れ、覚書締結に向けて調整している。

⑧盛岡デー等観光PR事業(盛岡市の物産と観光展開催事業)

【事業概要】 盛岡の物産と観光資源をPRするため、平成21年度より札幌市で開催し好評を得ている物産展に対する負担金の支出を行う。

【H27事業費】 0千円
【H28事業費】 1,500千円
【H29事業費】 3,000千円
【事業担当課】 観光交流課
【実施内容】 盛岡市の物産と観光展実行委員会に対する負担金の支出

【進捗状況】 札幌市と埼玉県熊谷市での物産展の開催を予定している。

⑨盛岡デー等観光PR事業(盛岡デー開催事業)

【事業概要】 観光PRと魅力発信の場として、東京と沖縄県うるま市で継続開催を予定している盛岡デー開催に係る負担金を支出する。

【H27事業費】 0千円
【H28事業費】 2,600千円
【H29事業費】 4,690千円
【事業担当課】 観光交流課
【実施内容】 盛岡デー実行委員会に対する負担金の支出

【進捗状況】 観光PRと魅力発信の場として、盛岡デーイン東京を7月上旬開催した。

⑩盛岡デー等観光PR事業(東北復興イベント開催事業)(H29のみ構成事業)

【事業概要】 県内外の祭り関係者を招聘して広域連携により開催する「岩手もりおか復興フェスタ」開催に係る負担金を支出する。また、盛岡の魅力を発信する花車を製作する。

【H29事業費】 15,000千円
【事業担当課】 観光交流課
【実施内容】 ・岩手もりおか復興フェスタ実行委員会に対する負担金の支出
 ・花車の製作

【進捗状況】 花車の製作を進めるとともに、岩手もりおか復興フェスタ実行委員会を設立し、10月上旬の開催に向け準備を進めている。

⑪祭り・イベント振興事業(盛岡さんさ踊り40回記念事業)(H29のみ構成事業)

【事業概要】 盛岡さんさ踊り高校選手権の実施や40年記念誌の制作、おへれんせ集團の拡充など、盛岡さんさ踊り40回記念事業に係る負担金を支出する。

【H29事業費】 3,000千円
【事業担当課】 観光交流課
【実施内容】 盛岡さんさ踊り実行委員会に対する負担金の支出

【進捗状況】 盛岡さんさ踊り実行委員会において、盛岡さんさ踊り40回記念事業の実施に向け準備を進めている。

⑫盛岡デー等観光PR事業(東北六都市連携による誘客・地域産品プロモーション事業)

【事業概要】 東北の観光振興に向けた、県庁所在地6市と祭り団体、商工団体で構成する誘客ネットワークでの共同事業を推進するため、負担金を支出する。

【H27事業費】 450千円
【H28事業費】 450千円
【H29事業費】 450千円
【事業担当課】 観光交流課
【実施内容】 東北六都市誘客ネットワークに対する負担金の支出

【進捗状況】 県庁所在地6市と祭り団体、商工団体で構成する誘客ネットワークにおいて事業実施の準備を進めている。

誘致対象競技団体に大会や合宿誘致活動を実施する
(単位 件)

H27	H28	H29
		1

競技団体が盛岡広域8市町を大会・合宿開催地として選定する
(単位 件)

H27	H28	H29
		30

盛岡広域8市町で大会・合宿が開催される
(単位 人)

H27	H28	H29
		6,009

カナダ競技団体にに対し、事前キャンプの誘致を行う
(単位 件)

H27	H28	H29
		3

カナダ競技団体が視察のために盛岡を訪問し、施設や競技環境が評価される
(単位 件)

H27	H28	H29
		3

カナダ競技団体と盛岡で事前キャンプを実施する覚書を締結する
(単位 件)

H27	H28	H29
		未

盛岡市の物産と観光展実行委員会に負担金を支出する
(単位 千円)

H27	H28	H29
	1,500	未

盛岡市の物産と観光展実行委員会が札幌市と埼玉県熊谷市で物産展を開催する
(単位 件)

H27	H28	H29
	2	未

盛岡デー実行委員会に負担金を支出する
(単位 千円)

H27	H28	H29
	2,600	4,690

盛岡デー実行委員会が東京とうるま市で盛岡デーを開催する
(単位 件)

H27	H28	H29
	2	1

岩手もりおか復興フェスタ実行委員会に負担金を支出する
(単位 千円)

H27	H28	H29
		未

岩手もりおか復興フェスタ実行委員会が岩手もりおか復興フェスタを開催する
(単位 件)

H27	H28	H29
		未

岩手もりおか復興フェスタに多数の来客があり、東北・いわての祭りの魅力を感じる
(単位 万人)

H27	H28	H29
		未

花車を制作する
(単位 千円)

H27	H28	H29
		未

華やかな花車により祭りの魅力が増す
(単位 台)

H27	H28	H29
		未

盛岡さんさ踊り実行委員会に負担金を支出する
(単位 千円)

H27	H28	H29
		未

盛岡さんさ踊り実行委員会が盛岡さんさ踊り40回記念事業を実施する
(単位 件)

H27	H28	H29
		未

盛岡さんさ踊りに多数の来客があり、観光客が盛岡さんさ踊りの魅力を感じる
(単位 件)

H27	H28	H29
		未

東北六都市誘客ネットワークに負担金を支出する
(単位 千円)

H27	H28	H29
450	450	未

東北六都市誘客ネットワークが海外での物産展と6市祭り等PR活動を実施する
(単位 件)

H27	H28	H29
1	1	未

盛岡の観光資源が海外での評価を得る

海外から盛岡への観光客が増加する
(単位 万人回)

H27	H28	H29
1.4	2.4	未

【期待する効果】
 魅力ある観光資源と盛岡ファンづくりを通じて、多くの人が訪れるまちになる。

【対象】
 ・ 市民、国内外のひと
 ・ まち(盛岡市)

【意図】
 ・ 盛岡のきらり輝く価値や魅力に共感し、もっと盛岡を好きになってもらう。
 ・ 交流人口を増やすなどにより、まちに活力を生み出す。

【目標指標】
A
 観光客入込数
 (単位 万人回)

H27	H28	H29
509	500	—

B
 まちづくり評価アンケート調査「盛岡が好き」と答えた市民の割合
 (単位 %)

H27	H28	H29
77.7	78.5	—

C
 地域ブランド調査「魅力度における盛岡市の順位」
 (単位 位)

H27	H28	H29
63	117	—

⑬外国人観光客等受入環境整備・情報発信事業

【事業概要】 盛岡広域の地場産業の振興拠点であるとともに、年間40万を超える来場がある盛岡手づくり村を活用し、外国人観光客等の受入環境整備と外国人観光客への情報発信の強化を行い、インバウンド誘致の促進を図る。

【H27事業費】 0千円
【H28事業費】 9,314千円
【H29事業費】 5,955千円

【事業担当課】 観光交流課・ものづくり推進課
【実施内容】 外国人観光客のニーズ調査をもとに海外でのプロモーション活動と外国人受入環境の整備を行う。

【進捗状況】 タイからの旅行者を誘客するため、タイ国際旅行展でのトップセールス実施に向け、アンケート調査を実施した。

海外プロモーションを委託する業者に委託料等を支出する

(単位 千円)

H27	H28	H29
	4,661	未

海外でプロモーション活動が実施される

(単位 件)

H27	H28	H29
	1	1

外国人観光客受入のための施設整備を実施する施設または業者に補助金または委託料等を支出する

(単位 千円)

H27	H28	H29
	4,653	未

外国人観光客受入のための環境整備が実施される

(単位 件)

H27	H28	H29
	3	未

⑭MICE誘致推進事業

【事業概要】 市内を主会場とする一定規模以上の国際会議や全国規模のコンベンションなどに対して、開催費用の一部を助成する。東北最大の制度の創設し、市内の産業活動活性化を図る。

【H27事業費】 11,750千円
【H28事業費】 16,946千円
【H29事業費】 29,800千円

【事業担当課】 観光交流課
【実施内容】 MICEに係る補助金の支出

【進捗状況】 平成29年度補助金24,000千円(当初)のうち一部(14,000千円)を前金払で支出済である。申請(29,800千円)に対し不足となる5,800千円は9月補正要求済み

(公財)盛岡観光コンベンション協会に補助金を支出する

(単位 千円)

H27	H28	H29
11,750	16,946	14,000

MICE開催者に対して費用の一部が助成される

(単位 千円)

H27	H28	H29
11,750	16,946	未

MICEの開催件数が増加する

(単位 件)

H27	H28	H29
14	18	未

盛岡を訪れるMICE参加者が増加する

(単位 万人)

H27	H28	H29
1.6	1.6	未

⑮玉山地域賑わい創出事業(総合交流ターミナル機能の拡充)(H29のみ構成事業)

【事業概要】 ユートランド姫神の再整備により、都市部等の若者をターゲットに「非日常空間を提供する施設」として、交流・観光拠点、地域農業の6次産業化拠点としての機能を拡充する。

【H29事業費】 105,680千円(H28繰越分)
【事業担当課】 産業振興課
【実施内容】 交流ホール、宿泊棟、クアハウス等の改修や屋外交渉サイトの新築など機能拡充の施設整備を行う。施設等の効果促進のため、ユートランド姫神を拠点とした交流・体験促進事業や消費・販路拡大事業などのソフト事業を実施する。

【進捗状況】 ・消耗品予算額480千円未執行
 ・設計業務委託料予算額7,553千円執行済額5,680,800円
 ・ソフト事業委託料予算額4,725千円未執行
 ・工事請負費予算額88,784千円未執行
 ・備品購入費予算額4,138千円未執行

ユートランド姫神の施設を再整備し機能を拡充する

(単位 千円)

H27	H28	H29
		未

ユートランド姫神で交流・体験促進事業などを実施する

(単位 件)

H27	H28	H29
		未

ユートランド姫神などの地域拠点施設への集客力が向上する

ユートランド姫神の産直の利用客数が増加する

(単位 人)

H27	H28	H29
		未

ユートランド姫神の郷土食・農家カフェの利用客数が増加する

(単位 人)

H27	H28	H29
		未

ユートランド姫神の宿泊客数が増加する

(単位 人)

H27	H28	H29
		未

ユートランド姫神の日帰り温泉客が増加する

(単位 人)

H27	H28	H29
		未

東屋設置によりユートランド姫神のバーベキュー等の利用客が増加する

(単位 人)

H27	H28	H29
		未

ソフト事業の実施によりユートランド姫神の利用者が増加する

(単位 人)

H27	H28	H29
		未

⑯地域おこし協力隊活用事業(H29のみ構成事業)

【事業概要】 産業振興課に地域おこし協力隊2名を配置し、地域おこしに係る各種事業を展開する。

【H29事業費】 7,377千円
【事業担当課】 産業振興課
【実施内容】 ユートランド姫神など地域拠点施設への誘客促進や交流・観光拠点、地域農業の6次産業化拠点として同施設を軸とした、玉山地域のニューツーリズムの企画運営を行う。

【進捗状況】 7月に1名、8月に1名、計2名の地域おこし協力隊員着任済

地域おこし協力隊が各種企画を実施する

(単位 件)

H27	H28	H29
		未

【期待する効果】
 魅力ある観光資源と盛岡ファンづくりを通じて、多くの人が訪れるまちになる。

【対象】
 ・ 市民、国内外のひと
 ・ まち(盛岡市)

【意図】
 ・ 盛岡のきらり輝く価値や魅力に共感し、もっと盛岡を好きになってもらう。
 ・ 交流人口を増やすなどにより、まちに活力を生み出す。

【目標指標】

A
 観光客入込数
 (単位 万人回)

H27	H28	H29
509	500	—

B
 まちづくり評価アンケート調査「盛岡が好き」と答えた市民の割合
 (単位 %)

H27	H28	H29
77.7	78.5	—

C
 地域ブランド調査「魅力度における盛岡市の順位」
 (単位 位)

H27	H28	H29
63	117	—